

## 生涯学習センターの貸館業務に関する変更について 稲成公民館の窓口業務に関する変更について

令和7年4月1日（火）より、生涯学習センターの貸館業務および稲成公民館の窓口業務が下記のとおり変更となります。お間違えの無いよう、ご注意ください。

### ◆生涯学習センター（市民総合センター）の貸館業務について ※受付場所等が変更となります

【受付場所】 田辺市市民活動センター（田辺市民総合センター 1階）

【電話・FAX】 0739-26-9833（自治振興課電話：0739-26-9911）

【受付日時】 8時30分～17時15分（土・日・祝および休館日を除く）

※なお、生涯学習センター3階に設置している有料コピー機につきましては、契約期間満了に伴い、3月28日（金）でサービスを終了させていただきます。ご利用いただいていた皆様につきましては、ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

### ◆稲成公民館の窓口業務（貸館等）について ※生涯学習センターから新庁舎に移転します

【移転先住所】 〒646-8545 田辺市東山一丁目5番1号（田辺市役所 本庁舎 5階 生涯学習課）

【移転先電話】 0739-26-4908（FAX:0739-24-8323）

## 「令和7年 動鳴気峡桜まつり」を開催します

今年も動鳴気峡桜まつりを下記のとおり開催いたします。皆様のご来場を心からお待ちしております。

【日時】 令和7年3月30日（日） 10:00～16:00 ※小雨決行・荒天中止

【会場】 動鳴気峡（各種イベントはステージ周辺で行います）

※車は駐車場に止めてください。周辺道路には駐車しないよう、ご協力をお願いします。

【内容】 高雄中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏・劇団たなべ座による舞台発表

南紀こどもステーションソーラン団による よさこいソーラン・こどもジャンケン大会

福引き大会（本部にて抽選受付）・もちまき・地元団体による出展販売

※内容は天候等の事情により変更となる場合があります。

【夜桜ライトアップ】 令和7年3月22日（土）～4月6日（日） 18:00～22:00

※桜の開花状況等により、期間が変更となる場合があります。

【問合せ】 動鳴気峡桜まつり実行委員会事務局（田辺市観光振興課内）0739-26-9929



# 令和7年3月号 公民館だより



【発行】 稲成公民館

【館長】 倉谷 修治 【主事】 小倉 拓

【事務所】 田辺市東山一丁目5番1号

【TEL】 26-4908 【FAX】 24-8323

【WEB】 <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

【稲成公民館区の人口と世帯数】（令和7年1月末現在）

人口3,172人（男性1,503人・女性1,669人）世帯数1,537世帯

## 仰げば尊し

## 館長 倉谷 修治

梅のつばみも膨らみ始め幾分寒さも和らぎ、ここにきてやっと春の兆しが見え始めた今日この頃。3月は何かにつけ、一区切りの時期です。児童・生徒もそれぞれの学び舎を巣立つときが来ました。今から10年ほど前にNHKの朝ドラで「花子とアン」が放送されていました。主人公の花子が女学院高等科を卒業する際にブラック・バーン校長が花子に送った はなむけの言葉がすごく印象に残っておいりましたので、児童・生徒、そして新社会人となる皆様に私の勝手に申し訳ございませんが、お伝えしたいと思います。

「人生は進歩です。若い時代は準備の時であり、最上のは過去にあるのではなく、

将来にあります。旅路の最後まで、希望と理想を持ち続け、進んで行くものでありますように。」

さて話は変わりますが先月18日、稲荷神社において粥占い神事と初午神事が執り行われました。連日メディアでは「コメ不足」が報じられております。コメの価格も前年度に比べ1.5倍から2倍になっているとか。消費者の方々はそれぞれ「毎日食べるものだから、買わないわけにもいかず困っています」と。しかし考えてみれば長い間米の価格はほぼ横ばいできておりました。農林水産省「農業経営統計調査 令和5年農業経営収支」によれば農業粗収入403.5万円、農業経営費393.8万円を差し引いた農業所得はわずか9.7万円。この収入を得るために働いた年間の平均労働時間はおよそ1,000時間。これを時給に換算すると97円。様々なものの物価が高騰する中で、唯一安定した価格で提供してきた「米」ではありますが、この時給換算額を目にすると、昨年より1.5倍や2倍等の比ではないことが分かります。ただこの値上がった分は残念ながら、農家に還元されてはおりません。私たちの食を支えて下さっております農家の方々の収入を、増やしていただけるように流通の仕組みの見直しをして頂きたい。そうすれば少なからず、後継者も育つのでは？と素人考えですが思います。

ところで、1970年代から1980年代にかけて多くの日本人が不自然な形で行方不明になっていました。ご存じのとおり拉致被害にあっていました。会談を重ね日本政府の要求に応じて2002年10月15日、5名の拉致被害者が帰国、家族との再会を果たしました。特別機のタラップを降りてくる様子は、今も私の脳裏に鮮明に焼き付いておりますが、それでもなお多くの被害者が帰国を果たせずにいます。娘との再会を願い続けた親世代の一人の方が老衰のため、お亡くなりになりました。子を持つ親として身につまされる思いでニュースを見ておりましたが、様々な糸が絡み合い、ほぐすことのできないもどかしさ。どうにかなりませんか？なんの落ち度もない方々が苦しむのはおかしい。誰もが、希望の兆しに見える世の中になってほしいものですね。

## 高雄中学校で新イベント！

2月5日（水）、高雄中学校にて「TSPフェスティバル」が開催されました。これは生徒会の旧役員（生徒）が自分達で新しく企画したタカオ・スマイル・プロジェクトによって初開催されたイベントです。

当日は、生け花教室・フルーツカッティング教室・トークフォークダンス・屋内スポーツ（卓球・囲碁ボール・モルック・カローリング）の中から、生徒たちが希望するイベントに参加し、特にトークフォークダンスでは、校区内で活動されている地域の方々と順番に互いの事を話しながら交流しました。



## スマホ講座を開催しました

1月24日（金）および2月14日（金）、稲成公民館にてスマホ講座を開催しました。1月24日の午前中は「スマホ応用編」、午後は「LINE応用編」を行い、そして2月14日には初開催となる「スマホ応用編Ⅱ」として、Wi-Fiの基礎知識・アプリの取得方法・動画の視聴方法・二次元コードの読み取り方などを学びました。講師には田辺で文化活動を行っているカルチャーオブキッズの皆さんをお招きし、受講者一人ひとりにスタッフが付き、参加者それぞれのペースに合わせ、丁寧に指導していただきました。



## 稲成ふれあいスクールを開催しました

2月8日（土）、動鳴気峡にて「稲成ふれあいスクール」を開催しました。これは稲成小学校の児童とその保護者を対象とした活動で、ふるさと自然公園センターの藤五和久先生と共に、動鳴気峡を散策しました。当日は、田辺では珍しく雪の降り積もる厳寒の日でしたが、参加した子供たちは積もった雪や氷の張った池に大喜びで、展望台まで散策しながら地形や樹木の説明を受けたり、シダの葉の飛行機を飛ばしたり、とても元気に楽しんでいました。



## 河川の整備作業を行いました（稲成町内会）

2月16日（日）、稲成町内会区域の各地にて河川の整備作業（草刈り等）が行われました。

この日は数日前あたりの厳寒と比べると少し寒さも和らいだ日でしたが、それでもまだまだ寒い中、地域の方々のご協力により綺麗な河川敷となりました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

